

おう吐物の処理

使い捨て手袋（ない場合はゴム手袋）	マスク
ガウンやエプロン	拭き取るための布やペーパータオル、新聞紙等
ビニール袋	塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）
専用バケツ	

《準備する内容》

他の利用者が汚染場所に近づかないようにします。
使い捨ての手袋とマスク、エプロンを着用します。

おう吐物は使い捨ての布やペーパータオル等で、外側から内側に向けて、静かに拭き取ります。

拭き取った布等はすぐにビニール袋に入れます。



おう吐物が付着していた床等は周囲を含めて0.1%の塩素系漂白剤（「消毒薬の作り方」参照）をしみ込ませたペーパータオルなどで浸すように拭いた後、使用したペーパータオルはビニール袋に入れ、ビニール袋の口をしっかりと縛ります。



塩素は金属腐食性がありますので、拭き取った場所が金属の場合は、10分程度時間を置いてから、水拭きします。



ナイロン袋等に口を閉じた袋を入れます。



手袋を裏返しながら脱ぎ（外側をうちにする）ナイロン袋に入れます。



ナイロン袋の内側を触らないようにして口を縛り、捨てます。



手袋をして処理をしても、必ず処理の最後には石けんと流水でよく手を洗います。

処理時・処理後は、窓を開ける等換気を十分にしましょう。

